



人権のひろば

● 人権推進課 ☎84-1228

令和7年度 人権問題学習会を実施しました

本町では、偏見や差別意識の解消につなげるため、誰もが安心して暮らせる地域社会の実現をめざし、毎年、町内各集落等で人権問題学習会を実施しています。

今年度は、令和6年9月18日に発生した部落差別事象を教材として取り上げ、差別問題を自分自身の課題として捉えながら、人権尊重のまちづくりに向けて身近な人と話し合うことで、学習を深めました。

集落役員、地区人権推進員、人権啓発推進員をはじめ、多くの地域の皆さんが参加し、それぞれの地域や家庭で人権について考える機会となりました。

◆ 人権問題学習の成果

今年度の人権問題学習には、町内134会場で3,614人が参加し、昨年度1,907人を大きく上回りました。

学習方法では、公民館などに集まって行う参集学習が42.1%、自宅で家族と話し合うなどの自宅学習が51.1%となり、地域での学びと併せて、家庭で人権について考える機会も広がっています。

また、参加者の年代では40代以下が21.1%(昨年度16.3%)となり、若い世代の参加が増えました。

このように、人権問題学習は、参加者一人ひとりが自分自身を見つめ直すきっかけとなっており、学習を重ねることで、人権への気づきや思いが地域や家庭へと広がっています。



参加者の声から

自分の意見を伝えたり、さまざまな人の考えを聞くことができ、理解が深まった。

これまで資料でしか知らなかったが、実際の事例をもとに学ぶことで、差別が現実にある問題だと認識できた。学習会に参加することの大切さを改めて感じた。

未だにこのような考えがあることに驚いた。残念に思い、ショックを受けた。

「自分は差別をしていないか」と問いかげながら、日頃から意識していきたいと思った。

学んだ知識や経験を職場や知人にも伝え、人権問題の解決に少しでもつなげていきたい。

家族で差別について話し合い、差別をしないという思いを共有できた。子どもたちにもその気持ちを伝えていきたい。



全国規模の大会で人権について学びませんか？

町人権教育推進協議会では、人権教育・啓発の推進を目的として、全国規模で開催される人権に関する大会や集会への参加者を募集しています。

さまざまな人権課題について学び、考えることができる貴重な機会です。

一般公募による参加募集は、町ホームページなどで随時お知らせしますので、ぜひご確認ください。

大会名	開催日	開催地
第51回部落解放・人権西日本夏期講座	7月6日(月)～7日(火)	香川県高松市
部落解放研究第59回全国集会	10月19日(月)～20日(火)	広島県福山市
第77回全国人権同和教育研究大会	11月28日(土)～29日(日)	埼玉県さいたま市他
第41回人権啓発研究集会	令和9年2月18日(木)～19日(金)	滋賀県米原市

問い合わせ／人権推進課 ☎84-1228



その一言、誰かを傷つけていませんか？

何気ない一言や態度が、知らないうちに誰かを傷つけてしまうことがあります。

差別的な言動を見かけたとき、あなたにはどのような行動ができるでしょうか。

- 注意したり、同意できないことを伝える
- その場で伝えられない場合は、気になったことを信頼できる人に相談する(町の相談窓口でも、秘密を守ってお話を伺います)

差別をなくす第一歩は、「気づいた人が声をかけること」です。

あなたの一言が、誰かを守る力になります。

問い合わせ／人権推進課 ☎84-1228